

## 町長との行政懇談会 質疑応答

日時：平成24年11月27日（火）午後7時～午後8時55分

場所：ウォーキングセンター

対象：下高岡地区

参加人員：12名

Q：「獅子たちの里 三木まんで願。」について、一番よい場所に、本部テントが並んでいた。場所を考えられないか。また、文化交流プラザの中のブースが既に閉まっていた。町の活用できる施設を目一杯使わないのはもったいない。早くブースを閉めた理由があるのか。

A：テントの位置について、今後考えていかないといけないと思っている。文化交流プラザの中の出店については、次の日に、追悼式があったため当日中に片づけをする必要があった。

Q：ウォーキングセンターの防災倉庫はいつ頃になるのか。

A：下高岡の場合、ウォーキングセンターと白山文化センターに設置したいと考えている。発注については、既に業者に発注しており、近いうちにつくと考えている。

Q：まちづくり協議会はどのような行程で町全体としてどのように創っていくのか。

A：まちづくり協議会ができれば、地域の問題解決につながる。簡単にできるものではないので、時間をいただきたい。

Q：下水道事業はいつから着工するのか。計画書は県に出しているのか。

A：行政手続きを済ませて工事は、二年先にはかかれると思う。農業集落排水と公共下水道の接続がやっと県に認められたところである。次は県に、変更計画を承認してもらわなければならない。周辺の同意も併せて進めていきたい。

Q：人口3万人を超える町にしてほしい。

A：香川県も、どこでも人口は減少していて、その中でも三木町は減少率が非常に少ない町の一つである。

Q：LEDの照明はどこについているのか。新開の方でも要望している。

A：初年度に160交換、今年は100発注する準備を進めている。予算の範囲内で順次変えていく。

Q：三木町に人を呼ぶために道の駅をバイパス沿いにできないか。そのような計画はないのか。

A：道の駅については要望をよく聞く。しかし、以前は補助金があったが、現在なくなった。財源がないので、検討しているところである。やり方を考えなければならない。

Q：子育て支援システムについて。3月11日東日本大震災で陸前高田市が甚大な被害を受け、庁舎もなくなり書類も母子手帳もなくなった中、次の日に一人の子どもが産まれた。それを救ったシステムというのが香川大学医学部で作った母子医療システムだというのが三木町も導入してはどうか。

A：システムについては、香川大学の医学部の先生が国の補助事業でされて三木町も（名前だけだが）賛同して研究を進めてもらった。三木町でも、情報の一元管理に努めている。

Q：大災害が起きて、水不足になった。水が飲めなくなった場合はどうするのか。

A：大規模災害が起きても、三日間過ごせるだけの備蓄がある。

Q：スポーツ施設の整備について。無料化に伴い、使用希望者が重複することが増えた。ナイターができる野球場を増やして欲しい。また、テニスコートの水路が詰まっているので調べて欲しい。

A：現在プラザ・サンサン館以外は無料開放している。良いことも悪いこともいろんな問題が出つつあるが、だからといって無料開放をやめるべきではない。一時的な現象かもしれないので、注視したい。スポーツ施設の整備についても現在発注中である。テニスコートについては、担当者に確認し対応する。

Q：スポーツ施設の備品が傷んでいるので、施設で備品購入にいくらか予算を分けて欲しい。

A：年次計画を立てて進めていきたい。備品についても、古い順で、順次換え、偏らないように均等に進めていく。

Q：いじめについてのアンケートをどこまでとっているか。どこまで公表しているのか。

A：後日回答する。

Q：三木町に外国の方がどれくらい住んでいて、その人たちに日本語を教える所があるのか。

A：企業の方で教育をして欲しい。結婚して国籍がある人は、数が多ければ教えることあるが、そこまでの数はない。

Q：いじめの予防のために出前講座をしてはどうか。

A：出前講座といえるかどうかはわからないが、親の職場見学をしてはどうかという意見がある。早期発見が大切なので、学校と連携して取り組むことが大切だと考える。

Q：「三木町庁舎」という看板があるが、「庁舎」は建物を指すので、三木町役場の組織を現すのは、「三木町庁」でよいのではないか。

A：今まで考えたことがなかった。

Q：百眼百考会議で決めたことに予算がついているのか。

A：総予算の100分の1を提案に充てたいと思い8千万円を百眼百考会議の予算においていた。25年度も現在予算をつくっているところである。

Q：三木町は、60%が水道で、40%が井戸水なので喝水にならないと人から聞いたがどうか。

A：95%が香川用水、5%が独自水源であるので、早明浦ダムの貯水が底を尽き香川用水の補給が途絶えれば三木町も喝水になる。